

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 4 子どもが健やかに育つまちに  
 重点的取組 1 地域の人々で子育てを支える

担当課名	福祉保健部 健康推進課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	04	衛生費
	項	01	保健衛生費
目		03	母子保健費

事業名	<b>母子保健事業</b>	事業開始年度	平成 19 年度
	子育て相談の充実（こんにちは赤ちゃん事業）	根拠法令 条例 個別計画等	児童福祉法 子ども・子育て支援法

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	生後4か月までの乳児のいる家庭	生活する地域の中で孤立せず、育児不安を解消しながら子どもを健やかに育てることができる

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・ 訪問に必要な対象者に関する情報の提供及び調整 ・ 母子保健推進員の育成	母子保健推進員（ママフレンド）	・ 対象者の状況確認及び育児に関する情報提供

## 3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の内容 生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を母子保健推進員（ママフレンド）が訪問し、子育て支援に関する情報提供や様々な不安や悩み、母子の心身の状況や養育環境等の把握や助言をして、支援が必要な家庭については、保健師に報告し継続した支援を行った。 平成27年度実績：878人 対象者879人（平成27年3月生～平成28年2月生）99.8%</li> <li>事業費関連</li> </ul>						
	【歳入】						
	子ども子育て支援交付金	国費	533,000	円			
		県費	533,000	円			
	【歳出】						
	母子保健推進員報酬		1,980,000	円			
	母子保健推進員旅費（費用弁償）		18,390	円			
	研修会講師料		18,000	円			
	訪問用消耗品費		21,816	円			

コスト情報（円）	項目	平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越		H27からH28へ繰越	
財源内訳	<b>直接事業費 A</b>	2,017,817	2,038,206				
	国庫支出金	604,000	533,000				
	県支出金	604,000	533,000				
	借入金（市債）						
	その他(使用料など)						
	市（市税など）	809,817	972,206				
人件費(按分) B		0.45 人	0.45 人				
		3,858,300	3,806,100				
	<b>総事業費(A+B)</b>	5,876,117	5,844,306				
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人				
		市民1人当たり	50	50			
	② 出生数	860 人	927 人				
		乳児1人当たり	6,833	6,305			

到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	訪問割合	%	99.6	100	99.8	
	成果	相談窓口を複数知っている人の割合(4か月健診時)	%	40.9	97.0	67.4	